

(1) 写真

	作 者	広田 良治 様	作品 No.1
	タイトル	子どもの日の猪名川上流の一風景	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>子どもの日に親たちが見守る中で、子どもたちがあまごつかみに必死になっていました。男の子と女の子はどこへ？</p>		
撮影場所：奥猪名健康の郷付近			

	作 者	大江 満寿夫 様	作品 No. 2
	タイトル	あまごつかみ	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>テレビ録画中に親子であまごつかみ 昼食時にこんろで焼いたあまごを全員で食しました。</p>		
撮影場所：いながわ名所八景バスツアー 奥猪名健康の郷			

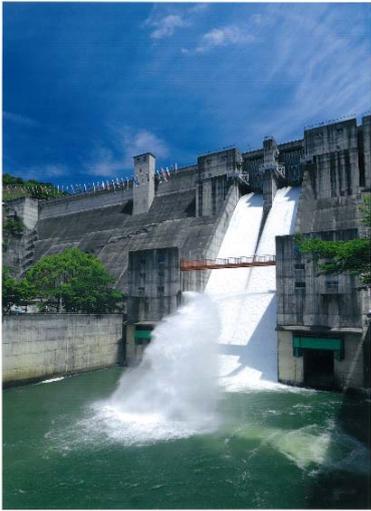
	作 者	吉村 俊雄 様	作品 No. 3
	タイトル	川西市小戸から猪名川の源流を辿る	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>川西市小戸から猪名川の源流に辿り着くと、まだ更に行きつく所があった。奥へ歩いた先の頂上（大野山）からは、四方山々が…。 一級河川猪名川の源流を辿ることで色々な景色が見られて川の魅力がわかった。</p>		
撮影場所：北田原鱒釣場、大野山上			

	作 者	鳴石 典央 様	作品 No.4
	タイトル	ワンちゃんも気持ち良さそう！	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>猪名川町を南北に縦断する「いながわ」 この美しい自然をいつまでも自然のまま残したい。</p>		
撮影場所：ふるさと館の裏川原			

	作 者	長原 恭子 様	作品 No.5
	タイトル	ワンダフルディ	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>犬も子供達も楽しい猪名川 未来へこの美しい川を引き継いでほしいです</p>		
撮影場所：猪名川町木津川			

	作 者	清水 由美子	作品 No.6
	タイトル	日本晴れの春の日	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>若いころはバーベキューをしたり釣りをしたりと懐かしい場所です。猪名川町が誇る観光名所のひとつだと思のですが今は河原に入ることにはできません。この日は工場？資材置き場？の方がいらっしやったのでお断りして敷地内から河原に降りて撮影しました。</p>		
撮影場所：屏風岩			

	作 者	清水 潤三 様	作品 No.7
	タイトル	水いらず?	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～ 満開の桜を見にきたのかカモの夫婦の2人旅 楽しそうに水遊び。水いらず?で。</p>		
撮影場所：屏風岩			

	作 者	柴谷 清一郎 様	作品 No.8
	タイトル	クレスト放流	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～ クレスト放流を見学に行きました。 一庫ダムが出て、水がおいしくなりました。</p>		
撮影場所：一庫ダム			

	作 者	Ruu 様	作品 No.9
	タイトル	12年ぶりの点検放流	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～ 桜の時期に一庫ダムに行ってから、放流しているときに行ってみたいな・・・と気になって調べていたら、このイベントを知りました。12年に1度とあって、迫力ある放流でした。</p>		
撮影場所：一庫ダム			

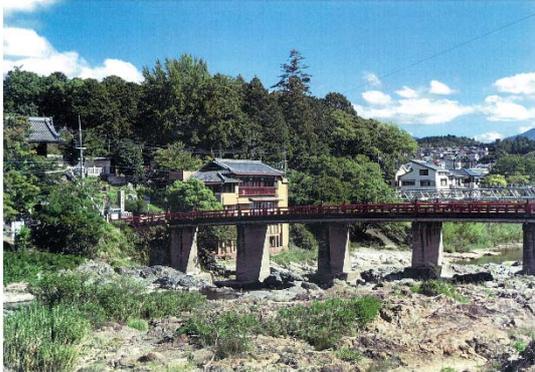
	作 者	難波 倫 様	作品 No.10
	タイトル	猪名川の生物多様性！	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>川西市水明台の「溪のサクラ」の親木にスズメバチの大きな巣ができていました。流域最大級？の巣ができることは猪名川が生物多様性の宝庫だと実感しました。</p>		
<p>撮影場所：川西市多田院 (猪名川右岸 虫生水位観測所付近)</p>			

	作 者	宮原 昇 様	作品 No.11
	タイトル	エドヒガン桜の咲く頃	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>エドヒガン桜の自然環境に従事されてる各位皆さまには本当に感謝致してます。この老木が、ヒガン桜の親と聞きました。</p>		
<p>撮影場所：川西市水明台、下流</p>			

	作 者	則久 正志 様	作品 No.12
	タイトル	猪名川でお花見楽しいな！	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>満開のエドヒガンを見ながら、猪名川の川原でお弁当。石投げも楽しい。のどかな春の風景だ。</p>		
<p>撮影場所：川西市水明台エドヒガンの森</p>			

	作 者	檜原 朋子 様	作品 No.13
	タイトル	水ぬるむ頃	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>寒い冬が終わり寒さがやわらぎ桜の季節。水辺ぎりぎりまで人々は近づき、ゆったり流れる猪名川を楽しんでいる。子どもも大人も心はどっぷり猪名川につかっている。</p>		
撮影場所：多田大橋上流			

	作 者	高岡 清 様	作品 No.14
	タイトル	春の猪名川	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>Sカーブの清流と桜の組合せを狙い、川向いの桜に朝日が当り始めた時に撮影</p>		
撮影場所：多田大橋の上流			

	作 者	中崎 優樹 様	作品 No.15
	タイトル	20年変わらぬ風景	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>子どものころ、この下でよくあそびました。下校の寄り道をしたな～</p>		
撮影場所：多田神社と赤橋（御社橋）の見えるところ			

	作 者	宮原 シゲ子 様	作品 No.16
	タイトル	御社橋下にて	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～ 今年は主人が、私に撮ってとの事。少しおくれたの撮影、葉桜となりました。すみません。</p>		
撮影場所：多田神社赤橋下より			

	作 者	橋口 光義 様	作品 No.17
	タイトル	渡り鳥餌を求めに	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～ 猪名川沿いに多田まで来た-御社橋のしたは岩と石 すると 1羽の川鶺が飛んで来て-更に白鷺親子が飛んできた</p>		
撮影場所：多田大橋とこんにやく橋の間			

	作 者	匿名	作品 No.18
	タイトル	猪名川の秋	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～ 元猪名川河川レンジャーの川西市清和台住いのナラハラ様とは、付き合いもながいですしお世話になってます。作品はよかったら使って下さい。</p>		
撮影場所：猪名川銀橋近く、(旧)ダイエー裏より、上流に向って。			

	作 者	柴谷 浩也 様	作品 No.19
	タイトル	緑 萌える	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～ 銀橋からのこのアングルが好きで河川工事が 終わり、緑がキレイになった時に撮りました</p>		
撮影場所：川西市、銀橋から南を見る			

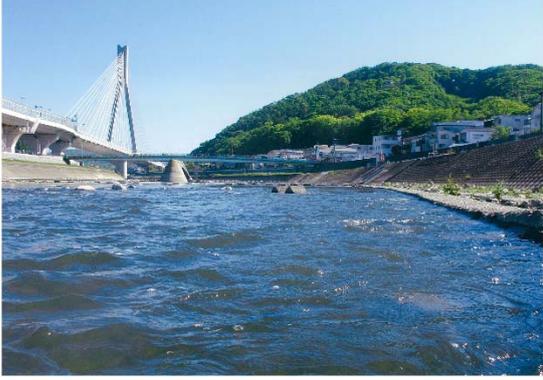
	作 者	平瀧 乃愛 様	作品 No.20
	タイトル	お魚さん あーそーぼ！	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～ 流れもゆるやかで、浅かったので、弟（3才） も1人で川に入れました。お魚もみれたよ。</p>		
撮影場所：余野川親水公園			

	作 者	平瀧 信拓 様	作品 No.21
	タイトル	石、大きいなあ	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～ 公園では見ない大きな石をみつけて、水をかけ たり登ってみたり楽しくあそびました。</p>		
撮影場所：余野川親水公園			

	作 者	前川 敏夫 様	作品 No.22
	タイトル	キャンドルに浮かぶ箕面大滝	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>箕面大滝のライトアップとキャンドルロードのコラボ。年に1度のチャンス。仕事帰りに駆けつけたら…キャンドル消灯 10 分前でした。必死で滝道を登りましたが。歳とともに遠くなる滝。</p>		
撮影場所：箕面大滝前			

	作 者	佐藤 宣夫 様	作品 No.23
	タイトル	ママ、エサ早く早く！	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>子供のために一生懸命エサを運ぶカワガラスの親、箕面川はこんな自然がいっぱいです</p>		
撮影場所：箕面川ダムの下流			

	作 者	西 鷹男 様	作品 No.24
	タイトル	花火と夜間飛行	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>きずきの森からの猪名川花火は毎年沢山の人で賑わいます。空港よりの航跡と遠く大阪の夜景も絶品です。</p>		
撮影場所：きずきの森より			

	作 者	山口 政行 様	作品 No.25
	タイトル	山笑い、川跳ねる	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>風薫る5月、五月山は新緑で笑っている。それに呼応するかのように猪名川の流は波打ち飛び跳ねる。</p>		
撮影場所：絹延橋の上流			

	作 者	匿名	作品 No.26
	タイトル	美を反映	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>川の流れと近代的な橋とのマッチングが美しいので被写体として写します 今日も早朝写真のグループで写しました</p>		
撮影場所：絹延橋から写す			

	作 者	匿名	作品 No.27
	タイトル	早朝の静けさ	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>猪名川沿いの高速道路と美しいつり橋は春夏秋冬いつでも私の写真の被写体です</p>		
撮影場所：絹延橋から下流			

	作 者	大田 嘉治 様	作品 No.28
	タイトル	清き流れに集う鳥たち	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>背景の五月山と併せて四季折々の姿を見せてくれる猪名川。</p> <p>冬場になると多くの野鳥が飛来し見ているだけでも楽しい。</p> <p>この景観が永久に続くことを願って止まない。</p>		
撮影場所：猪名川にかかる呉服橋と絹延橋の間			

	作 者	京 はじめ 様	作品 No.29
	タイトル	初夏	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>五月の快晴の日</p> <p>水遊びを楽しむ家族連れ</p>		
撮影場所：呉服橋の下流			

	作 者	塚原 由雄 様	作品 No.30
	タイトル	猪名川の清流	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>日頃 河川の汚染や汚濁に関心を持っていますが、猪名川の清流を見て嬉しくなりました。</p>		
撮影場所：池田市神田付近			

	作者	常藤 光一 様	作品 No.31
	タイトル	建築美	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>猪名川の河川敷が憩いの場を提供し、鉄道橋や高速道路が背景の山と共に建築美を形成しています</p>		
撮影場所：阪急池田駅西側、鉄橋の南方から、高速道路方面を撮る			

	作者	ヤッホー 様	作品 No.32
	タイトル	元気が一番	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>対岸から網を張るのは大変力のいることで協力してくれる人がもっとほしい。子供達の喜ぶ歓声が聞けるとうれしくてまた頑張ろうと思うと地域の人のことばでした。</p>		
撮影場所：猪名川大橋			

	作者	多川 晴夫 様	作品 No.33
	タイトル	猪名川の花火	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>週 2～3 回の散歩道です</p>		
撮影場所：猪名川大橋			

	作 者	山口 虎行 様	作品 No.34
	タイトル	『なになに これ』	
	～作品の説明・猪名川への思い～		
	<p>今、少子、高齢化、人生100年時代云々、生めよ、増やせよ、の反動で昭和30年代は農村の2男3男問題のドマンナカ。1939年生まれです。18歳で、「見ず知らず」の都会へ『雀1匹、雑草も無い』所へ追い出され不安、心細さの中・猪名川にてツクシ・スマレ・タンポポにであえて雀・虫たちも居た・・・以来60年の歲月【古里は 遠きにありて 想うもの そして哀しく 詩うもの】の名句に支えられ都会の片隅で生きながらへています。</p> <p>此の1枚も誰も教えてくれないのに『上手に折り曲げ、立派な』虫さんのマイホームです。</p>		
撮影場所：軍行橋の下、河川敷（軍行橋の下、川岸）			

	作 者	清水 じひと 様	作品 No.35
	タイトル	猪名川と空駆ける鳥や飛行機	
	～作品の説明・猪名川への思い～		
	<p>前から猪名川と飛行機の写真を撮りたかったので軍行橋に行きました。そこで偶然鳥が写りこの一枚になりました。</p>		
撮影場所：軍行橋			

	作 者	福井 照明 様	作品 No.36
	タイトル	もうすぐ大人軽鴨親子	
	～作品の説明・猪名川への思い～		
	<p>主流猪名川に流れ込む駄六川 その河口は美しい（特に鯉の遡上）</p>		
撮影場所：駄六川 北伊丹谷口橋下流			

	作 者	山科 博 様	作品 No.37
	タイトル	いってらっしゃーい！！	
	<p style="text-align: center;">～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>良い空気を吸って散歩・ジョギングしながら、飛行機のテークオフ・ランディングを見て遠くに思いをはせる。リフレッシュして健康になりそう。</p>		
撮影場所：軍行橋の下流 河川敷の歩道			

	作 者	松井 滋人 様	作品 No.38
	タイトル	なんだ？この鳥	
	<p style="text-align: center;">～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>雀だと思ってカメラを向けていたら、黄色の羽が見えビックリ！</p> <p>あわててシャッターを切りました。</p> <p>都市部に自然が残っている伊丹市が誇りです。</p>		
撮影場所：猪名川桑津橋近く			

	作 者	松井 典子 様	作品 No.39
	タイトル	初夏の緑の木陰	
	<p style="text-align: center;">～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>向こうに見えるのは梅田です。こんなに都会に近いのに自然がしっかり残っていて、これからも守っていこうと思いました。</p>		
撮影場所：桑津橋下の川原から			

	作者	下 藺 文 男 様	作品 No.40
	タイトル	春を楽しむ人々	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>春になると、堤防沿いには桜の花が咲き、花見客もおとづれ、護岸敷ではそれぞれの人々が、楽しめる憩いの場となっています。この風景が、いつまでも見られる、安全な河川であることを願っております。</p>		
撮影場所：神津大橋左岸上流			

	作者	福 本 吉 雄 様	作品 No.41
	タイトル	藻川に何がいるのかな？	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>藻川での冬の自然観察会での1コマです。堤防の上で自然を楽しむほのぼのとした子ども達の様子です。</p>		
撮影場所：藻川上園橋上流			

	作者	西 村 浩 様	作品 No.42
	タイトル	絆	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>最近尼崎を流れる河川は日々浄化、緑化されており季節を問わず親子づれで賑わっています。</p>		
撮影場所：中園橋北側スグ下			

	作 者	岩村 忠昭 様	作品 No.43
	タイトル	サンコウチョウ	
<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p>			
<p>撮影場所：猪名川公園</p>			

	作 者	藤田 翔夢 様	作品 No.44
	タイトル	かがやく猪名川	
<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>天気がいい時だけに見れる、ぼくの好きな猪名川です</p>			
<p>撮影場所：新南園橋の下</p>			

	作 者	西 誠生 様	作品 No.45
	タイトル	絶滅危惧種返り咲き	
<p>～作品の説明・猪名川への思い～</p> <p>昨年 8 月国内希少野生動物種から解除されたせいか、話には聞くこともありましたが、やっと出会えた 1 枚です。</p>			
<p>撮影場所：中園橋の下流</p>			

	作 者	濱田 陽向 様	作品 No.46
	タイトル	夕日の猪名川	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～ 幼いころから、猪名川のそばで遊び育ちました。</p>		
撮影場所：猪名川 南園歩道橋 堤防沿い			

	作 者	竹中 清和 様	作品 No.47
	タイトル	猪名川散歩風景	
	<p>～作品の説明・猪名川への思い～ 晴れた日は猪名川右岸を散歩、空と川、鳥（鴨やその他沢山の水鳥）に癒されます。</p>		
撮影場所：606号内環状線下流側南園歩道橋から			